

CMM5042 COセンサモジュール

特徴：

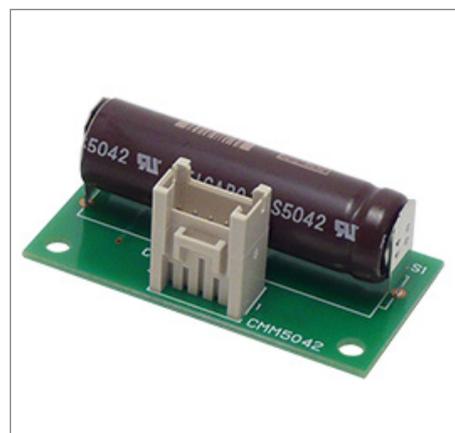
- ・ 容易な機器組込
- ・ ガス濃度比例の電圧出力
- ・ メンテナンスフリー
- ・ 電池駆動も可能

応用例：

- ・ 家庭用 CO 警報器
- ・ 業務用 CO 警報器
- ・ 換気扇自動制御
- ・ ガスボイラーや石油ストーブへの組込COセンサ

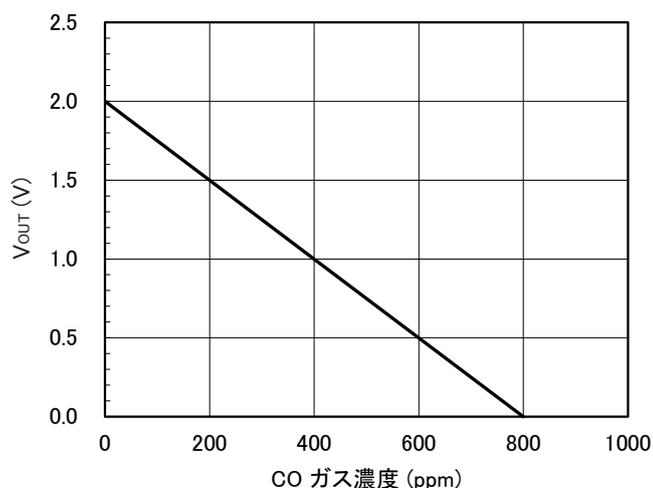
ガスセンサの使いこなし技術や個別の感度調整などセンサ特有の技術課題を解決し、短期間に CO 警報器の設計開発が可能となる新開発の組込型 CO センサモジュールです。耐久性と長期安定性に優れ、家庭用、業務用の CO 警報器分野において幅広い採用実績を誇る当社製電気化学式 CO センサ TGS5042 を搭載しています。この CMM5042 センサモジュールは、CO ガス濃度に比例したアナログ電圧出力や、センサの自己診断機能を標準装備しています。

組込むだけですぐに使える本センサモジュールにより、CO警報器の設計開発が非常に簡単になりました。



出力特性：

下の図は、代表的な出力特性を示しています。縦軸は、出力電圧を示しています。



ピン配置：

ピンNo.	名称	機能
1	GND	接地
2	TEST	自己診断制御信号入力
3	VCONC	電圧出力 (CO 濃度信号)
4	-	無接続
5	VIN	入力電圧

(コネクタ型式：BH05B-XMSK)
対応プラグ：日本圧着端子製造(株)製 XMP-05V

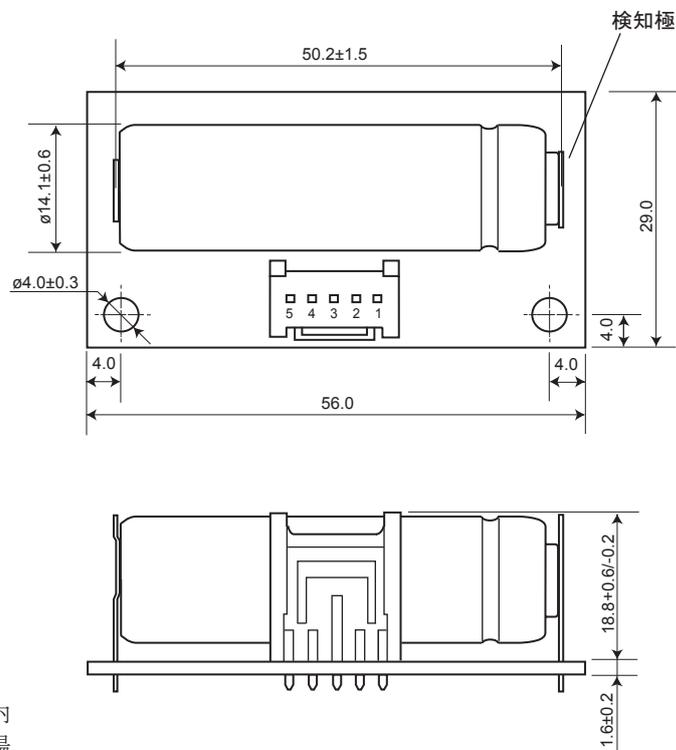
規格（暫定）：

型式番号	CMM5042	
ガスセンサ	電気化学式センサ TGS5042	
測定範囲	一酸化炭素 0 ~ 800ppm	
消費電流	無負荷時 200 μ A 以下	
入力電圧	V _{IN}	DC 2.5 ~ 5.3V
信号出力	V _{OUT}	DC 0 ~ 2V
	正常動作時	V _{OUT} = 2-[CO 濃度 (ppm)/400]
	V _{OUT} (大気中)	2.0 \pm 0.1V
	V _{OUT} (CO 400ppm 中)	1.0 \pm 0.2V
予熱時間	30 秒以内	
使用温度範囲 *1,*2	0 ~ +50 $^{\circ}$ C (連続使用時) -5 ~ +55 $^{\circ}$ C (間欠使用時)	
使用湿度範囲	5 ~ 95%RH	
応答時間 (T90)	60 秒以内	
保管条件 *1,*2	-5 ~ +55 $^{\circ}$ C, 5 ~ 95%RH	
寸法	56 \times 29 \times 22mm	
重量	約 19g	

* 1 人為的に制御された低温試験時など、使用環境によってはセンサ内部の水が急速に凍結することがあり、ガスセンサの特性に影響を与える場合があります。そのような使用環境においては、センサの検知極が上を向くように設置することをお勧めします。

* 2 CO センサモジュールの使用温度範囲が規格値を超える場合には、弊社までお問合せください。

構造及び寸法：



単位:mm

フィガロ技研株式会社

〒562-8505 大阪府箕面市船場西 1-5-11



072-728-2560



E-mail でのお問い合わせ
figaro@figaro.co.jp



www.figaro.co.jp

本仕様書は、性能向上のため予告なしに変更することがあります。